

2011年度 日本生物物理学会北海道支部例会ご案内

日本生物物理学会北海道支部長
石森浩一郎（北大・院・理）

本年度支部会例会幹事
高井章（旭川医大・生理）

2011年度日本生物物理学会北海道支部例会を下記により開催します。万障お繰合わせのうえ多数ご参加ください。

【日時】2012年3月6日(火)10:00より

【会場】旭川市民文化会館 第2会議室（旭川市7条通9丁目 Tel 0166-25-7331）

会場へのアクセスについては旭川市民文化会館ホームページをご参照下さい。

(<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/bunkashinko/siminbunka/index.htm>)

【懇親会】発表会終了後、旭川駅近辺の会場にて懇親会(会費は教員2000円、学生1000円)を予定しています。

【発表形式】

PowerPointスライドを用いた口演とします。発表用プロジェクターは会場設備の1台です。原則としてご自身のパソコンをご持参ください。USBメモリ等でデータだけを持ち込む場合は、発表申込時にお知らせ下さい。

発表時間：15分（発表10分、質疑5分）

発表件数などにより時間調整が必要になった場合は別途お知らせいたします。

【申込要領】

1. 発表/参加申込

◇ 締切：~~2月13日(月)17:00~~

◇ 発表と参加のお申込は、メールで御願います。

◇ 今回は、旭川における開催のため、準備の都合上、例年以上に出席者の事前確認が必要です。どうか、発表者のみならず、発表なしで参加だけ、という場合もメールでの申込をいただきますようご協力を御願いたします。

◇ メールに用意した書式に、次のデータを書込んで biophysics@asahikawa-med.ac.jp 宛にお送り下さい。

[発表] 演題、所属、氏名(発表者氏名の前に○)、連絡先のメールアドレスと電話/FAX番号

[参加] 当日参加予定者の所属、氏名、教員、または学生の別

[総会参加の確認] 総会に参加される方は○

[懇親会参加の確認] 懇親会にされる方は○



2月17日(金)17:00 まで延長しました
(再延長はありません)

2. 要旨提出

◇ 締切：2月20日(月)17:00

◇ 別紙(次頁)のフォーマットに従って作成した要旨(A4で1頁以内、図・表などを含む)をメールに添付してお送り下さい。(アドレスは発表・参加申込と同じ)

◇ ファイル形式は、PDF またはWord DOC/DOCXとしてください。

【旅費支給申請】

遠方から支部例会に発表のため参加される会員(学生を含む)に旅費の援助をする予定ですが、予算の関係上、できるだけ学生を優先し、ご希望に添えない場合もありますことをご承知ください。

【連絡先】

旭川医科大学・生理学講座・自律機能分野

電話：0166-68-2322 FAX：0166-68-2329

E-mail：biophysics@asahikawa-med.ac.jp

担当：宮津基

別紙：「要旨」フォーマット

- おおむね、ここに示すフォーマットに従い、日本語または英語で作成してください。
- A4 サイズ、1 頁に収まる限り、図・表の挿入は自由です。

毛様体筋収縮調節に関与する $G_{q/11}$ 依存性信号伝達経路 (演題: ゴシック 10 pt)

○山田太郎、海川次郎 (演者名: 明朝または Times New Roman 10 pt)

旭川医大・生理・自律機能分野 (所属: 明朝または Times New Roman 10 pt)

連絡先: takai@asahikawa-med.ac.jp (演者メールアドレス)

一般に M_3 型ムスカリン受容体(M_3R)の刺激によって起こる生体反応は、 $G_{q/11}$ 蛋白($G_{q/11}$)に共役した信号伝達経路を介して現れるが、その下流に接続する系の本体については必ずしも明確でない場合が多い[1,3]。...

(本文: 明朝または Times New Roman 10 pt; 改行・段落分け、図・表挿入などは自由。
文献引用は例のような [番号]形式)

今回は、これまで主にウシ毛様体筋を用いて行ってきた研究の成果のうち、特にこの 1 年間に新たに得られた知見について報告する。。。 云々

参考文献 (必要な場合のみ; 明朝または Times New Roman 10 pt; 通番を付すこと)

1. TAKAI Y, SUGAWARA R, & TAKAI A (2004). Two types of non-selective cation channel opened by muscarinic stimulation with carbachol in bovine ciliary muscle cells. *J Physiol* **559**, 899-922. (例)
2. 著者名、発行年、タイトル(省略可)、雑誌名、巻、初頁-終頁 (これらが記載されていれば、順序は変えてよい)
3. ...

行間は標準 16 pt (12 pt 以上)

A4, 一枚以内に収めてください

ページ余白(目安)

上、25.4 mm; 下、25.4 mm

右、19.05 mm; 左、19.05 mm

(MS Word の標準的設定値の一つ)